

利用者と作る図書館

山口大学
総合図書館学生協働

今イチ押しの活動

* 利用者参加型企画 *

クイズラリー

新入生を主な対象とした企画。
図書館についてのクイズに回答
してもらい、図書館のことを知っ
てもらう。

- ・クイズラリー開催後に新入
生の利用が多くなった。
- ・基礎的な質問が少なくなった。
- ・参加者が少なかった。
- ・参加者に楽しんでもらえたか
分からなかった。



- ・利用者が解答用紙を手
取りやすい環境作りが必要。
- ・解答用紙に感想欄を設ける。
- ・広報の充実をはかる。

8月9日 @ オープンキャンパス



たくさんの人が
参加してくれました☆



POP番付

過去に就活WGで作成したPOPの中
から、現WGメンバーで厳選したもの
を展示。その中で最も目を引かれた
POPに投票してもらい、POP starを
決定するという企画。

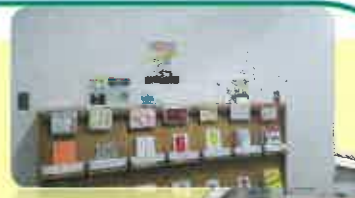


- ・期間が長いのに広報が
足りず、新たな参加者が
あまり増えなかった。
- ・途中からサイネージや
POPの投票方法の掲示
を行い、参加者が増えた。

- ・中だるみしない工夫が必要。
→ 装飾を新しくしたり、途中
でPOPを入れ替えるなど。
- ・企画実行中はブログ以外
での広報が必要。

スタンプラリー

「働く」について考えてもらうため
の企画。就活コーナーの本を1冊
借りるごとに、スタンプを1つ押し、
6つ集まったらトートバッグを
プレゼントする。



- ・段取りを決めたが、その
通りに行おうとしすぎた。
- ・就職支援室と連携した。
- ・図書館外でも広報を
行った。

- ・役割や段取りにこだわらず
臨機応変に動く。
→ 客観的意見を取り入れる。
- ・景品を具体的に示すことで
参加意欲を高める。

これからしてみたい活動

* 読書会 *

企画名

情報交換の場としての読書会

実施背景

図書館・協働内のみで活動することが多く、
利用者にとって受動的であった。利用者にも
よりイベントを楽しんでもらうために参加型
の企画を実施したいと考えた。

目的

図書館の利用促進を図る。
本を通して利用者と直接的に交流をし、
今後の活動に活かす。
さらに利用者同士の交流や興味の幅を
広げるきっかけ作りの場とする。

実施内容

対象者: 山口大学学生
実施方法: 自分の興味や関心、
人に薦めたい本を持ち寄り紹介する。
(ジャンル不問)

目標

各学部から最低1名以上の参加。

情報交換の場として図書館を利用する
ことで今まで知らなかった分野に触れる
ことができ、興味の幅が広がる。
→ 図書館により愛着を持ってほしい。